

多様な働き方推進 支援助成金

兵庫県内の中小企業等が、従業員の多様な働き方を実現するために、テレワーク環境を整備する際に必要となる経費を支援するものです。

こんな企業におすすめ

- ✓ テレワークを導入したいが、初期費用がネックになっている企業
- ✓ 働き方改革を進め、従業員の定着率や生産性を向上させたい企業
- ✓ 遠隔地の優秀な人材を確保したい企業
- ✓ 事業継続計画(BCP)の一環として、災害時にも事業を継続できる体制を整えたい企業



活用の メリット

導入費用の負担を軽減

テレワークに必要な機器購入費やソフトウェア導入費用の一部が助成されるため、初期投資の負担を抑えられます。

優秀な人材の確保・定着

多様な働き方を認めることで、育児や介護と仕事を両立したい従業員の離職を防ぎ、新たな人材の採用にもつながります。

生産性の向上

通勤時間の削減や、柔軟な働き方が可能になることで、従業員のモチベーションや集中力が高まり、生産性向上に繋がります。

事業継続性の強化

災害や感染症拡大時でも、事業を中断することなく継続できる体制を構築できます。

申請の基本要件

対象事業者

兵庫県内に本社または事業所を持つ中小企業、特定非営利活動法人(NPO)、中小企業団体等。



助成対象となる取り組み

- ① テレワークに必要な機器(PC、タブレット等)の購入や、情報通信機器の導入、レンタル、クラウドサービス等の契約費用など。
- ② 交付決定から1年以内に事業を完了し、助成金の申請を完了すること。
- ③ 就業規則にテレワークに関する規定を設けること。

導入例

- 従業員が自宅で業務を行うためのノートPCやモニター、Webカメラを購入
- 複数拠点間のデータ共有や、オンライン会議を円滑に行うためのクラウドサービスを導入
- セキュリティ対策として、VPN(仮想プライベートネットワーク)環境を構築
- 勤怠管理やタスク管理をテレワークでも行えるよう、専用のソフトウェアを導入



助成額

助成率

対象経費の
2分の1以内

上限額

100万円

